



トリミング室との連結

病院とトリミング室が繋がりました。診察後のトリミングの場合でも、外に出ずにトリミング室に行くことができます。



駐車場のご案内

病院前（牛滝線側）に4台、第二駐車場に14台の駐車スペースがあります。病院までお手伝いが必要な飼い主様はお気軽にスタッフをお呼びください。



お昼の救急対応を始めました

12:00~17:00の救急対応を始めました。わんちゃんねこちゃんに何か異変が見られた場合は、まずはお電話ください。



ドックランができました

わんちゃんが少ないときは、たまにはノーリードでトコトコお散歩させてあげてみてください♪元気いっぱいわんちゃんは、もちろん全力でどうぞ！



新しい病院でのスタッフ

獣医師7名、動物看護師10名、受付11名、トリマー4名の総勢32名のスタッフが、大切なわんちゃんねこちゃんの健康をサポートします。

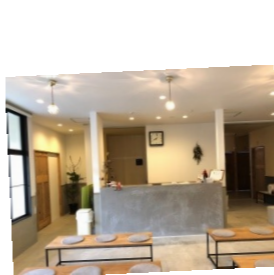
中待合室と呼び出しブザーについて

診察室にお呼びしてからスムーズにご案内できるよう、中待合室ができました。

次にお呼びする予定の飼い主様はこちらでお待ちいただくようご案内しております。わずかな時間ですが、皆様のご協力で診察をスムーズにおこない、「お待たせしない」を実現したいと考えています。ご協力をお願いいたします。

また、外待合やドックラン、お車でお待ちの方の飼い主様は、受付スタッフまでお声がけください。呼び出しブザーをお渡しします。

※「他の犬猫との接触は避けたい」「大きい子の移動が大変」など、お手伝いが必要な飼い主様は、遠慮なくスタッフにお申し付けください。じゅー



受付右奥が中待合室です



呼び出しブザー

工事中は大変ご迷惑をおかけしました。これからもよろしくお願ひ致します。



自転車やバイクで ご来院の飼い主様へ

牛滝線側の入り口の床がレンガになっているところが駐輪場です。こちらに駐輪していただき、歩道には駐輪しないようお願いします。



第二駐車場側の入り口

第二駐車場にお車を駐車された飼い主様は、こちらの一方通行側の病院入口をご利用ください。第二駐車場は、この緑の看板のある場所へ駐車してください。



CTが搬入の様子。道路沿いの大きな扉から入りました。



獣医師と看護師のCTの勉強会を、継続しておこなっています。



2つのプロジェクトで、もっと安心できる病院にします。



1つ目のプロジェクトは「救急医療の質を高める」

CT導入が、最大のイベントでした。では、CTで何が出来るか？

(1) より正確な診断
胸の中、お腹の中、骨を詳しく見ることができます。頭の中も見る事が可能です。

(2) 手術前の計画
病気の発生状況を事前に理解することで、手術をすべきかどうかの判断、手術手順のシミュレーションなどを、手術前に可能になります。

(3) スタッフ教育
これまでの設備では診断できなかった病気が診断できることによって、我々は「答え」を知ることができます。答えを知るとは、良い治療に繋がるだけでなく、スタッフのレベルアップにも繋がります。

このように、とてもパワフルな医療機器です。でも、導入のハードルが非常に高い。最大のハードルは資金です。CT本体はもちろんですが、それを入れる部屋が必要で、維持費もすごい。だから、なかなか手を出すことができませんでした。

しかし、当院は救急をやっていることで重い病気の動物がたくさん来院し入院します。酸素室からなかなか出られない場合もあります。

酸素室に入らないといけない状況というのは、①心臓の病気 ②呼吸器（肺、気管、気管支）の病気 ③その他の胸の中（心臓や肺を取り囲む壁の部分）の病気など様々です。

①はエコーで診断します。②と③はCTが本領発揮します。

当院に入院し、酸素室に入り、治療をして、元気に退院できた動物がたくさんいます。でも、中には、亡くなってしまった動物もいます。

それも、原因はある程度絞れたものの、きちんと診断ができなかった動物もいます。CT検査をすれば、診断できる。診断できれば、適切な治療ができる。でも、うちにはCTがない。CTがある病院への移動は負担になる。

飼い主様が、迷っているうちに病状が悪化し、亡くなった動物もいます。とても残念でした。

そういったときに「うちにはCTが必要だ！」と痛感しました。それがCT導入の最大の理由です。

酸素室から出られないなど、病状が重く、CTがある病院までの移動が難しい動物。そういう動物のためにCTを導入することにしました。これで、一頭でも多くの小さな命を救えれば、と思います。

CT検査を受けるには、基本的に全身麻酔が必要です。そのリスクはありますが、移動のリスクは考えなくてよくなります。

10月ごろから、CT撮影のトレーニングを重ねてきました。専門の先生を招いての院内セミナー、CT撮影実習。12月からは、スタッフの動物などを撮影することで、スキルを高めました。

リニューアルオープンを機に、患者様の動物のCT検査を始めます。CT検査は胸の病気だけでなく、全身を詳細に調べられます。健康診断としても価値の高い検査です。病気の動物の診断のためだけでなく、CTを使った健康診断も予定しています。

それについては、別の機会にお伝えしますね。

2つ目のプロジェクトは、「飼い主様との絆を深める」

このニュースレターがその1つです。今後はDMを2ヶ月に1回発行します。ブログも2日に1回更新しています。いずれも、僕のこと、スタッフのこと、当院のことをもっと知ってもらおうと思っ書いています。動物医療の知識をつけてもらう内容も書いています。

それと、広くなった待合室やカフェを使っのイベントをさらに頻繁に開催します。スタッフと飼い主様のつながりが深まる場、また飼い主様同士のコミュニティの場になればと思っています。

3月3日(土)、4日(日)には記念イベント&内覧会を予定しています。ぜひ、足を運んでください。

「ガーデン動物病院」という病院名ですが、「飼い主様とペットにとって、庭（ガーデン）のような、安心できる場所にしたい」、という思いから命名しました。

待合室の大きな窓からは、テラス、緑がいっぱいの花壇、レンガ造りのアプローチが見えます。風除室からは、病院前の駐車場、第二駐車場、トリミング室、ドックランに繋がります。僕がイメージしていた「庭（ガーデン）」に近い場所を作ることができました。

飼い主様にとって「安心の場」になるため、医療のレベルと、サービスレベルをもっともっと上げていきたいと思っています。

このように、新しくなったガーデン動物病院を、これからもよろしくお願ひします。

院長 水越健之

2月19日(月)~20日(火)は
一般診療を休診致します。

機器類の引っ越し作業のため、終日休診致します。
ご理解とご協力をお願い致します。

救急対応をご希望の方は、まずはお電話ください。

電話番号：072-440-0689